

目 次

1. 共同研究の概要	1-1
1.1 共同研究（全体概要）	1-1
1.1.1 共同研究全体の目的	1-1
1.1.2 共同研究の内容	1-2
1.1.3 共同研究の期間・実施体制	1-4
1.1.4 個別会議別の実施概要	1-5
1.2 個別研究2（物流支援）の概要	1-10
1.2.1 個別研究2（物流支援）の目的	1-10
1.2.2 主な研究内容	1-11
1.2.3 共同研究の分担	1-12
1.3 共同研究のスケジュール	1-13
1.4 用語	1-14
1.5 適用法令及び規格	1-16
2. サービスの検討	2-1
2.1 物流事業の現状と課題の整理	2-1
2.1.1 物事業の現状	2-2
2.1.2 物流事業の課題とニーズ	2-12
2.2 運行管理サービスの分析	2-13
2.2.1 プローブデータから取得できる情報の種類	2-13
2.2.2 機能分類	2-14
2.2.3 サービス例	2-17
2.3 本共同研究のサービス想定	2-25
2.3.1 官民によるプローブデータ連携サービス	2-25
2.3.2 サービスにおけるリアルタイム性とサービスの成立性	2-27
2.3.3 想定サービス	2-30
3. システム概要	3-1
3.1 実験システム概要	3-1
3.2 システム構成	3-4
3.3 プローブデータ取得シーケンス	3-6
3.3.1 官から民へのプローブデータの流れ	3-6
3.3.2 民から官へのプローブデータの流れ	3-8

4. 官民プロローブインタフェース仕様	4-1
4.1 インタフェース概要	4-1
4.2 シーケンス概要	4-2
4.3 インタフェース仕様	4-4
4.3.1 一般事項	4-4
4.3.2 共通事項	4-10
4.3.3 上位層インタフェース仕様	4-12
4.3.4 各装置間インタフェース仕様	4-15
4.4 運用規定	4-28
4.4.1 一般事項	4-28
4.4.2 各装置間インタフェース仕様	4-28
5. システム検証	5-1
5.1 動作検証の概要	5-1
5.2 検証項目	5-2
5.3 検証結果	5-4
5.3.1 インタフェース仕様の検証	5-4
5.3.2 システム動作の検証	5-12
6. サービス検証	6-1
6.1 サービス成立性の確認	6-1
6.2 サービス導入効果	6-4
7. 官民連携のための運用形態	7-1
7.1 運用形態案の検討	7-1
7.1.1 運用時の要件整理	7-1
7.1.2 運用形態案	7-2
7.2 物流支援サービスの運用想定	7-4
7.2.1 物流支援サービスの概要	7-4
7.2.2 中継機関の役割	7-7
7.2.3 情報開示の整理	7-9
7.3 運用形態の整理	7-12
8. まとめ	8-1
9. 付録	9-1